

営業フロア完全刷新

市原金属・メタルスクエア

大手非鉄製品流通の市原金属産業（本社名古屋市中区、市原正樹社長）は、主力拠点のメタルスクエア（名古屋市南区大同町）の営業フロアをフリーアドレス化した。内装も5月までに完全リニューアルし、快適な職場づくりの実現を目指す。これによいペーパー

レスをさらに推進してデジタル化を加速するとともに、省エネルギー化を図り、カーボンをニュートラルに貢献していく考えだ。

両立」を掲げたもの。これに沿って社内環境の整備に積極的に取り組んでいる。竣工から25年が経過したメタルスクエアでも、より快適な職場環境とするため、2月から3階にある営業フロアのリニューアルを進めてきた。

壁には高断熱素材を用い、窓はペアガラス

や二重サッシを採用して省エネ効果を高めた。高いタイルカーペット



リニューアルした営業フロア

を既存のOAフロアの上に貼った。また、営業職や管理職を中心に席をフリーアドレスとし、部署や役職の垣根を超えたコミュニケーションを可能にした。なお、デスクやテーブル、ワゴンはすべて木製とし、白とナチュラルウッドの色調で統一し、チェアはバーガンディー色を採用した。収納家具は大幅に減らし、広く明るく暖かみのある空間を実現している。

削減した。ペーパーレスを進めることで、デジタル化を加速させ美観も高める。人が働きたくなるような、快適で美しい魅力のある職場を目指し、採用活動の一助にもする考えだ。

同社は1924年創業の老舗非鉄製品流通。名古屋市中区大同町に物流拠点メタルスクエアを構える。黄銅棒をはじめ伸銅品、アルミ、ステンレス、加工品、リサイクル原料など幅広く金属材料を取り扱う。